

# 高知くらしの護身術

81

## マルチ商法

### もうからないのが実態

(2008年1月22日掲載原稿)

ものすごく儲かるいい話がある。聞くだけで良いからまずは一緒に説明会に行こう。・・・

「必ず儲かるマルチ」と聞くと多くの方がそんなおいしい話は信用出来ない・・・と用心されると思いますが、親しい人や親戚など断りにくい人から、一緒に行くだけでよいかと強引に誘われると・・・説明会に出席するだけならという軽い気持ちで行かれる方もいると思います。

会場は雰囲気盛り上げるような設定で、成功談を聞くと簡単に自分も儲かるような気になります。最近ではマルチ商法という言葉を使わず、ネットワークビジネスとかニュービジネスとか・・・まるでステキな新しい企業のような呼び方をします。

入会時には浄水器や健康器具等の商品を購入しますが「その商品を使う」というより、会員になるために商品購入するという感覚です。消費者は会員になって、あとはどんどん会員を増やせば儲かる仕組みという理解はしていますが、勧誘の際には組織の仕組みや内容の説明をきちんと受けることは少ないのです。そのため必ず儲かるという言葉だけを信じて契約してしまうのが実態です。

マルチ商法は連鎖販売取引として特定商取引法で規制されており書面の交付義務など定められていますが。でも・・・難しい書面より知人、友人の熱心な話に魅力を感じて契約してしまい、あとで儲からないと後悔する御相談も多いのです。

加入すれば、あなたが誰かを誘うことになります。被害が連鎖することを覚えて下さい。